

# 最優秀「文部科学大臣賞」

## 青少年の体験活動推進企業表彰

フジイコーポレーション

（株）新潟県燕市小池2-855-80256（64）5行う青少年の体験活動に  
511・藤井大介社長は 関する優れた実践を表彰  
3月12日、文部科学省主催の令和2年度青少年の  
体験活動推進企業表彰において最優秀賞「文部科学大臣賞」を受賞した。

同社が最優秀賞を受賞した「青少年の体験活動推進企業表彰」は、文部科学省が2013年より青少年の体験活動の推進を図ることを目的に行っ

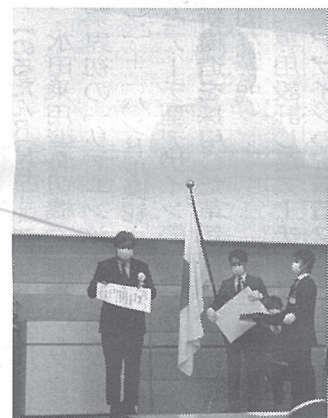


受賞企業一覧



プレゼンテーションの様子

この「うわきっずマナー」で、お昼のお弁当やジュースなどを購入することができる。働いて賃金を得ることで労働の価値や意味・楽しさ・大変さなどが体験できる。



表彰式では萩生田文科大臣より同社に表彰状が贈られた

学大臣賞を同社が射止めた。最優秀賞を受賞した「うわきっず」は、小学3-6年生の親子で職業体験をして、ものづくりへの興味や楽しさの実感、労働への理解を深めてもらうことを目的に2015年より毎年行っている。審査員からは子どもたちが工場での体験を通して「仕事の楽しさ、大変さ、辛さを経験し仕事を持つた人の生き様を学習できることが高く評価された。」「うわきっず」で体験できるのは、組立作業や部品の準備などの軽作業。仕事後はお給料として「うわきっずマナー」が支払われる。この「うわきっずマナー」で、お昼のお弁当やジュースなどを購入することができる。働いて賃金を得ることで労働の価値や意味・楽しさ・大変さなどが体験できる。

同社ではSDGsの前身であるMDGsから次世代の教育や、環境保護等に取り組んでおり、次世代の子供たちが、暮らし続けられる持続可能な世界を維持し、明るい未来を描ける社会になるように助力していくことが地場企業の務めと考えている。

今回受賞の「うわきっず」をSDGs「4. 質の高い教育をみんなに」のターゲット4・7を達成するためのsustainable actionとして継続。これからも地域社会への貢献、子供たちの育成及び社員の成長の機会に取り組んでいきたいとした。